

議員定数意見の理由（増やすほうが良いと思う） 4件

（30歳代 1件、40歳代 1件、60歳代 1件、70歳代以上 1件）

【30歳代】

- 若い世代の議員が少ない。（特に女性の議員） これからの時代を担う子ども達の為に、より良い十和田市を残せるように、また子ども達を育てる親世代の意見を汲み取ってくれるような議員を増やして欲しい。

【40歳代】

- 安易な定数削減には反対です。十和田市は面積が広く、広く住民の意見を議員が拾うためには多くの人材が必要と考えます。ICTの発達で遠くの人からの意見も容易に聴けるようになりましたが、それ以上に十和田市の高齢化率を考えるとICTを駆使して行政に意見できる方は少ないはずであり、町内会組織が崩壊しつつある現在、市議会議員の行政と住民をつなぐ役割は大きいはずです。また、財政の問題を論じるのであれば、議員報酬を引き下げてでも定員を確保する事は可能と考えます。

【60歳代】

- 2人増やして給料を減らす

【70歳代以上】

- トータル議員経費は増加させず（もっと減らす）議員定数を増やす、考えです。市議会議員として、地域のため、次世代のためなどを選挙主張してきているが、広い地域からや多くの議員世代からの意見・活動にて市政向上を望むところである。現状では、会派の主導でほとんどが方針決定され、貴重な少数意見が無視されがちで活動成果がよく見えていない。この状況は議員定数を少なくすると更に拡大するものと推測される。議員報酬が高いと選挙戦で勝ち抜くための醜い状況が推測され、逆に議員報酬を低くした場合には周囲から押しに押されての議員が多くなるのでは、と考える。地域人口は都市型になってきているが、山村地域もの苦痛や要望をも取り上げられるような市政を要望するため、議員定数をもっと増やし、の意見である。